



笑いヨガ (写真はケアセンター三好園しんぞ)

ふるさと妻有ならではの新しい福祉のシステムを。

2016年4月、「妻有地域包括ケア研究会」は、住み慣れたふるさとで高齢者や障がい者が安心して暮らしていくことのできる「地域包括ケアシステム」の構築を目指して、妻有地域(十日町・津南町)にある福祉関連の事業を行う12の社会福祉法人で結成されました。

「妻有(ここ)で生まれ 妻有(ここ)で育ち、妻有(ここ)で暮らす」を理念に、社会福祉法人同志の横のつながりや行政との連携を深め、より質の高い福祉サービスの提供と人材育成、福祉の仕事のイメージアップ、経営の安定化などに取り組んでいます。

妻有地域包括ケア研究会 会長 松村 実さん



#### ■訪問介護

可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、訪問介護員(ホームヘルパー)が利用者の自宅を訪問し、食事・排泄・入浴などの介護(身体介護)や、掃除・洗濯・買い物・調理などの生活の支援(生活援助)をします。



#### ■訪問診療

通院が困難な患者さんの自宅へ定期的に医師が訪問し、計画的に健康管理を行います。地域の病院や介護事業者と連携・協力しながら、患者さんが在宅で安心して療養生活を続けられるよう、総合的にサポートします。



#### ■地域の介護予防活動

地域の高齢者が定期的に集会所などに集まり、介護予防運動や脳トレを行い、お茶のみなどを通して交流を深めています。



#### ■ふれあいいきいきサロン

高齢者や子どもなど、地域の人のつながりを深める自主活動の場です。地域で交流の場をつくることで地域住民の関心を深め、助け合いを育む地域づくりに繋がります。



#### ■地域懇談会

地域住民が日頃感じている生活のしづらさ、心配事といった「課題」について意見を出し合い、これからの地域をどうしていきたいか、何が出来るのかを住民自ら考えています。



#### ■十日町手話サークル

手話奉仕員養成研修を受講するため定期的到手話を勉強しています。

地域に浸透させていくことが必要です。十日町市ろう者福祉協会では、毎年、手話奉仕員養成研修を開催し、手話を地域に広げています。やがては、地域全体で意思疎通ができることを目指します

#### ■福引き大会

施設内で笑顔と歓声でいっぱい! (ケアセンター三好園しんぞ)



日常生活に不安や困難を抱える人を、地域全体で支え合いができる環境づくりを推進して、すべての市民が、生涯を通じて自分らしく心豊かに暮らせるまちづくりを目指しています。

人にやさしいまちづくり  
【福祉・介護】

# 地域で支え合い 安心して暮らせるまちに

## Peace of Mind from Society-Wide Support

Tokamachi City is aiming to create an environment where people who have difficulty in their daily life can access the support they need. We hope to create a society where all citizens have the freedom to be themselves and live an enriched life.

## 将人与人之间的纽带铭刻于心

我们促进建设能够让地区所有居民互相支持的社会环境，以帮助在日常生活中遇到困难或感到不安的人。我们希望创造一个全体市民一生都能自由自在、过上充实人生的社会。

地域での暮らしを支える

愛着のある地域、我が家で、健康で自分らしい暮らしを長く続けたいという願いは誰もが抱くことです。この願いを実現するために、まずは介護が必要になることをできるだけ遅らせるよう、介護予防を实践することが重要です。介護予防の普及・啓発により、市内には軽運動だけでなく、仲間づくりも含めた住民主体の「通いの場」が増えています。

さらに、高齢者のニーズや課題の把握に努めながら、地域力を生かした住民同士の支え合いの輪を広げ、地域で安心して生活できる環境づくりへの後押しも行っていきます。

また、介護を要する状態になっても、この地域で暮らすために医療介護の関係機関が連携し、他職種協働により一体的に暮らしの支援ができる体制整備を推進していきます。

ろう者の言葉「手話」による共生社会の推進

ろう者の自立と社会進出をより進めていくために、ろう者の言葉である「手話」をより多くの人が学び、